

# 平成29年の 火災・救急・救助概況

平成30年2月16日発行  
 予防課 (火災) ☎254-0356  
 ☎256-7755  
 消防救急課(救急) ☎254-1600  
 (救助) ☎254-1601  
 ☎254-1607



## 火災

区分	平成29年	平成28年	増減	
火災件数合計(件)	121	112	9	
火災種別	建物火災(件)	54	40	14
	うち住宅火災(件)	30	32	▲2
	林野火災(件)	8	2	6
	車両火災(件)	10	16	▲6
	その他の火災(件)	49	54	▲5
死者(人)	3	3	0	
うち住宅火災(人)	3	3	0	
負傷者(人)	11	12	▲1	

▲は減少を示します。平成29年中の数値は速報値です。

平成29年中に市内で発生した火災は121件で、前年に比べ9件増加しました。火災の種類で見ると、建物火災は54件で、そのうち住宅火災は30件でした。また、火災による死者は3人で、全て住宅火災によるものでした。



火災現場の様子

住宅火災の中には住宅用火災警報器が作動し、早期に119番通報、消火、避難ができたことで大事に至らなかった事例がありました。大切な命と財産を守るためにも住宅用火災警報器を設置し、適切に維持管理しましょう。



## 救急

区分	平成29年	平成28年	増減	
出動件数(件)	14,901	14,716	185	
搬送件数(件)	13,600	13,405	195	
搬送人員(人)	13,733	13,591	142	
主な事故種別	交通(件)	1,242	1,290	▲48
	一般負傷(件)	2,368	2,213	155
	急病(件)	9,331	9,197	134

▲は減少を示します。平成29年中の数値は速報値です。

平成29年中の市内における救急出動件数は1万4,901件で、前年に比べ185件増加し過去最多の出動件数となりました。前年と比較すると、一般負傷や急病の増加が見られました。

事故種別で見ると、例年同様急病が9,331件で最も多く、次いで一般負傷の2,368件、交通の1,242件の順でした。また、搬送人員の約半数が軽症者で占めており、中にはタクシー代わりとみられる救急事案も散見されました。

救急車の適正利用にご協力をお願いします。



## 救助

区分	平成29年	平成28年	増減	
出動件数(件)	129	137	▲8	
搬送件数(件)	89	75	14	
搬送人員(人)	102	85	17	
主な事故種別	火災(件)	1	1	0
	交通事故(件)	71	81	▲10
	水難事故(件)	4	10	▲6
	建物などによる事故(件)	28	11	17

▲は減少を示します。平成29年中の数値は速報値です。

平成29年中の市内における救助出動件数は129件で、前年に比べ8件減少しました。事故種別で見ると、最も多かったのが交通事故の71件で、全体の55%を占めています。



津市総合防災訓練の様子

また、28件発生した建物などによる事故は、施錠された建物から自力で脱出(解錠)できない人を救助した事案などです。